

令和6年度「地域政策スクール」実施要領

1 目的

県内市町村が抱える地域課題について、調査・研究を重ねたうえで具体的な政策提言を行うことを通じて、政策形成能力をはじめ、情報収集・分析力やチーム力など自治体職員に求められる様々な能力の向上を図る。

2 対象者及び定員

県職員：中堅・係長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員 10名
市町村職員：採用2年目～係長等で市町村長が推薦する職員 5名

3 期間

令和6年5月30日（木）～10月24日（木）まで
（延べ13日間 ※発表会含む）

4 内容と進め方

【内容】

本スクールは、大分県内の自治体が抱える地域課題の中から、チーム別にテーマを選び、政策討議や意見交換、現地調査などにより、自主的に研究し、政策形成を行っていきます。その過程において、関係機関との連携を密に行い、常に事業化を意識した政策案を作成します。また、最終的には、研究成果をもとに政策提言プレゼンテーションを行います。

- ・講師による講義
- ・チーム討議等の演習
- ・現地及び先進地視察
- ・政策提言プレゼンテーションの実施（ZOOMによるライブ配信あり）

【進め方】

本スクールは、チーム別にテーマを選定し、専任講師指導の下で政策形成を行います。

基本的には、専任講師による講義と自主研究を中心に約5か月間学びます。講義（7回）については、大分県自治人材育成センターにおいて受講しますが、ZOOMを利用したオンラインでの講義とする場合があります。

受講生のみで自主研究を行うチーム会（5回）については、大分県自治人材育成センターの研修室を利用したり、ZOOMによるオンラインでの自主研究を実施します。また、必要に応じて、現地視察及び先進地視察を行います。

研修最終日には、これまでの研究成果をもとに、各チーム25分の政策提言プレゼンテーションを実施します。

5 研究テーマ

研究テーマは、別紙「令和6年度 地域政策スクール研究テーマ一覧」のとおりです。受講の申込み時において、希望テーマ（第2希望まで）を回答していただき、後日事務局にてチームの編成を行います。

6 専任講師

一般社団法人日本経営協会 講師・コンサルタント ほそかわ しげのり 細川 甚孝 氏

7 場所

大分県自治人材育成センター 大分市大字旦野原 8 4 7 番地の 3
(県庁内線 6211 Tel 097-547-8855 Fax 097-547-8241)

8 その他

(1) 県職員受講生

- ① 希望者の中から大分県自治人材育成センターが受講生を決定し、県あてに通知します。
- ② 本研修を修了した場合、中堅職員は「中堅キャリアアップ研修の必須 4 単位（政策系）」、係長級職員は「係長級キャリアアップ研修の必須 4 単位（政策系）」を受講したものとみなします（ただし、他のキャリアアップ研修の受講を妨げるものではありません。）。
- ③ 本研修を修了した職員は、県が実施している派遣研修（政策研究大学院大学など）の派遣候補者として推薦する場合があります。

(2) 市町村職員受講生

- ① 市町村からの推薦者の中から大分県自治人材育成センターが受講生を決定し、市町村あてに通知します。
- ② この研修に係る旅費については、大分県自治人材育成センターで負担します。

(3) 共通事項

真にやむを得ない事情で欠席をするときは、早急に「研修欠席届」を提出してください。

令和6年度 地域政策スクール研究テーマ一覧

○教育・福祉

着眼点（例）

- * 子育て家庭への経済的支援等の充実や、こどもを生き育てやすい環境づくり
- * ヤングケアラーやひとり親家庭など困難を抱えるこども・子育て家庭への支援
- * 健康無関心層を対象とした健康づくりの推進
- * 在宅医療を支える関係機関の連携強化、医療のDX化等による医療提供体制の充実
- * 介護DXの推進や認証制度等による介護職の魅力発信を通じた人材の確保

○危機管理

着眼点（例）

- * 南海トラフ地震への対応
- * 河川改修、既存ダム堤体嵩上げなどの治水対策や、土砂災害対策の推進
- * 警戒避難体制や危機管理体制の強化
- * 産学官の連携による衛星データやドローン等の先端技術を活用した迅速な情報収集など防災対策の強化
- * 新興感染症の発生等に備えた体制構築

○産業振興

着眼点（例）

- * 大規模園芸団地や畜産生産基盤の重点整備等による産地拡大の推進
- * 半導体産業等のさらなる集積への環境整備、誘致強化
- * 物価高騰への対応と賃上げの促進
- * 創業支援や販路拡大支援等による地域経済の活性化
- * 若年者の移住・定住促進及び地域の担い手確保

○観光

着眼点（例）

- * インバウンド誘致の強化
- * デスティネーションキャンペーンの実施
- * アドベンチャーツーリズム・サステナブルツーリズムなど、多様化する旅行ニーズに対応した受入体制の整備
- * 高付加価値観光コンテンツ造成への支援
- * DXの導入による業務効率化や生産性向上に取り組む宿泊業への支援

○広域交通・公共交通

着眼点（例）

- * 将来を見据えた公共交通ネットワークの整備
- * 広域道路ネットワークの整備促進
- * 九州の東の玄関口の拠点化に向けた港湾整備
- * 公共交通及び物流の維持・確保